

Close up

Winter Festival 2019

雪上に描かれる大輪の花

ウィンターフェスティバルが開催



昭和村に花火を上げる会（高橋宣明会長）が主催するウィンターフェスティバル2019が2月9日、長者の原で開かれました。「子どもたちに夢と思い出を」をテーマに行われるこの冬のイベントは、今年で25回目を迎えました。

当日は午後4時に開幕。会場では、スノーチュービングや、「雪上上毛かるた大会」、「ビンゴゲーム大会などが行われたほか、音楽バンド「YASUKI」や生越太鼓の生演奏が披露されました。

また、今年も花火がテーマのゆるキャラ「ひゅーどんどん」や、おなじみ「ぐんまちゃん」が登場。子どもたちの笑顔とともに会場を盛り上げました。

そして、クライマックスは午後7時にスタートした雪上花火。上州花火工房による、雪上地上花火や、ワイドスターメインなど彩り豊かな花火約3000発が40分間にわたって打ち上がり、冬の昭和村の澄みわたった夜空を鮮やかに彩りました。



ひゅーどんどん



3

人気のスノーチュービング



白熱の雪上「上毛かるた大会」



お宝カプセル探しゲーム